

越後支部 80 周年記念事業  
大沢峠(出羽街道)調査計画

概 要

出羽街道は、村上市から山形県鶴岡市の鶴ヶ城城下に至る道である。

出羽街道は、浜通り(国道 345 号線)と山通り(国道 7 号線)がある。峠として名が残っているのは、長坂峠、蒲萄峠、大沢峠、雨坂峠、カリヤス峠、小俣峠、堀切峠を総称しての峠道を出羽街道という。

峠道は車道化し案内等で往事を知るのみである。芭蕉の歩いた道として大沢峠道だけが面影を残し、大沢集落で峠道保全活動を行っている。

※出羽街道は、明治に車道になり牛車、馬車が通って馬頭観音が出来た。大正時代に旧制国道に指定され国道 10 号。昭和 27 年一級国道 7 号に制定、昭和 44 年から改良され、蒲萄峠が現在の道筋に変わったのは昭和 41 年である。

○所在地

村上市 大沢集落から蒲萄(漆山神社)まで(約 3.0 km)

○調査日

2023 年 10 月 22 日(日) 9 時 30 分 R 7 号線大須戸ステーション集合

○行 程

・大沢集落発 10:00 . . . . . 徒歩(約 3.0 km) . . . . . 漆山神社 11:30

○踏査内容

- ・出羽街道の山城の状況と歴史
- ・峠の笠松、座頭落とし等の伝説
- ・往時の往来の面影に接する

※漆山神社(蒲萄峠)と大沢集落に車を分散し大沢集落から入山する。

※参加申し込み 10 月 18 日まで 遠山 實 電話 0245-73-0467